

# 東大和三中だより

平成30年12月18日

12月号(No.8)

発行 東大和市立第三中学校

〒207-0016 東大和市仲原2-7

TEL 042-564-5411

## つぼみが開くのに必要なものは？

副校長 戸田 恵介

「冬」の語源には諸説ありますが、もともとは「殖ゆ」から来た言葉で、厳しい寒さの中で新しい生命が芽生え、草木のつぼみや冬芽などが増殖していく季節を表しているというものがあるそうです。

その話を聞いて、私は以前に国語の教科書に載っていた次の文章を思い出しました。少し長いですが、引用します。

「サクラのつぼみは、前の年の初夏につくられるのであるが、ある程度発育した後、休眠に入ってしまう、かなり長期間の低温を受けなければ、眠りから覚めることができない。冬を越して休眠から覚めると、暖かい日を待って一斉に開花するのである。サクラの開花日は、その年の気温によってかなり異なるが、これは休眠から覚めた花芽の成長が、大きく気温の影響を受けるからである。

もう一つ、春の花として見逃すことのできないチューリップも、そのつぼみは前年の初夏につくられている。われわれが店で買うチューリップの球根の中には、既につぼみができているのである。そして、このつぼみも休眠状態にあり、冬の寒さを経験しないと発育を始めることができない。だから、冬の間、暖かい部屋に置いた球根を春に植えても、きれいなチューリップの花は咲かない。秋から土に埋められたチューリップの球根は、サクラの場合と同じく、冬の間には休眠から覚め、春の暖かい日を待って花を開くのである。

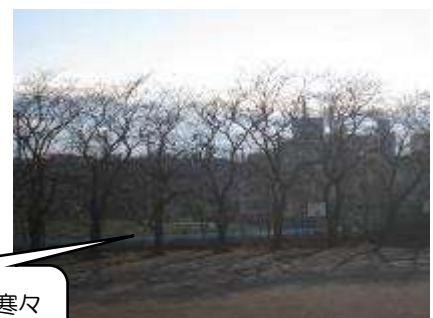
このように植物は、冬の間、何もせずに春を待っているのではない。（以下、略）」

（瀧本 敦 『春を待つ草木』より）

「つぼみが開くのは、暖くなるからだ」という通念しかなかった私は、波線部のような「冬の寒さのもつ大きな意義」にとっても驚きました。この事実を知ってから、それまでは枯れ木のようにしか見えなかった冬の樹木の内側に、確かな生命のエネルギーを感じるようになったのです。今では、満開の桜やみずみずしい新緑よりも、凛とした冬木立にいっそう心がひかれます。

さて、こういう話をどうしても人間の生き方に結びつけたくなるのが教師の性でありまして…。例えば、詩人の相田みつをさんは次ページのような詩を作っています。

北風の厳しい校庭、寒々しく見える桜ですが…。



長い人生にはなあ  
どんなに避けようとしても  
どうしても通らなければならぬ  
道ってものがあるんだな  
そんなときはその道を  
黙って歩くことだな  
愚痴ぐちや弱音よわねを吐かないでな

黙って歩くんだよ ただ黙って  
涙なんか見せちゃダメだぜ  
そしてなあ そのときなんだよ  
人間としての いのちの根が  
ふかくなるのは

私は考えるのです。この詩の「道」を、生命にとっての「冬」に置きかえられないだろうか。そして、受験という試練は、なぜ冬にあるのだろうか。

校舎北側を通る緑道の梅の木に、小さな小さな紅あかいつぼみがつき始めました。

## 暴力行為等をなくすための調査について

これまで学校としましては、保護者の皆様のご協力を得て、暴力のない楽しい学校生活づくりに取り組んできています。

今月、学校では、楽しく学校生活を送ることができるようにするために、生徒に校内で暴力行為等が行われているかどうかを聞くアンケート調査を実施しました。

各家庭におかれましても、お子様の声に耳を傾けたり、学校生活における出来事などについて話し合う機会をもったりするとともに、人を大切にすることや暴力はいけないということについてご確認ください。

また、何かお子様についてご心配なことがありましたら、いつでも、どんなことでも学校にご相談くださるようあらためてご案内申し上げます。

## 三中生の活躍

「躍動する」「表現する」「創作する」 それらの姿を応援したい

### ○東大和市児童・生徒活動報告会における表彰

市内小・中・高等学校における善行、功労、活躍が著しい児童、生徒及び団体の功績を称えるものです。12月15日（土）にハミングホールにて、行われました。

- ・3年 女子 陸上の四種競技で、全国大会出場を果たしたことに對して。
- ・吹奏楽部 日本管楽合奏コンテスト全国大会で銀賞、東京都中学校吹奏楽コンクールA部門で金賞などの功績に對して。

### ○「税の標語」コンクール

応募作品数11、820点の中から選ばれました。

【**立川間税会会長賞**】 **好まれない 本当は税金 すごいやつ** 1年 男子

### ○中学生の「税についての作文」コンクール

【**都税事務所賞**】 3年 女子

【**東京納税貯蓄組合総連合会会長賞**】 3年 男子

### ○「東大和市明るい選挙啓発ポスター展」に展示

2年 男子



# 第10回 中学生「東京駅伝」大会

来年の2月3日(日)に調布の「アミノバイタルフィールド・都立武蔵野の森公園」で行われます。男子はマラソンと同じ42.195kmを17人でタスキをつなぎ、女子は30kmを16人で走ります。女子のスタートは午前10時、男子は午後1時スタートです。三中からは、以下の4名が「チーム東大和」(補欠も含む男女21人ずつのメンバー)に選ばれました。いずれも2年生です。12月8日(土)には、結団式と練習会が東大和南公園で行われました。

男子 1名

女子 3名



**全力を出し切れるよう、心から  
応援します!**

## ボランティア活動

11、12月は、2つのボランティア活動があり、多くの生徒が気持ちよく動いてくれました。



11月24日(土)の「落ち葉掃き」の様子。100名以上の生徒が参加し、主に部活で使う場所に分かれて、大量の落ち葉を集めました。終了後は、東三会の方が作ってくださったさつまいもフライと、六地区青少対からのとん汁をおいしくいただきました。

バスケット部の女子は、六小であたたかいとん汁の配膳のお手伝いをしました。



12月8日(土)の「五地区もちつき大会」には、3年生の60名近くが参加しました。もちをつく係、ついたもちを丸める係、小さな子供たちの相手をする係の3つに分かれて、積極的に動きました。風の冷たい日でしたが、3年生のがんばりと笑顔のおかげで、気持ちがあたたかくなりました。ありがとう。

# 交通安全教室

11月9日（金）、小雨の降る中、交通安全教室が行われました。今回は、「スケアードストレート」と呼ばれる指導方法で、事故の怖さや悲惨さを実感し、それにつながる危険行為を未然に防ぎ、交通ルールを守ることの大切さを体感させることがねらい。スタントマンによる迫力ある交通事故の再現が主な内容です。これを機に、自分の自転車の乗り方等を見直してほしいものです。



自転車の並走及び逆走に伴う事故。私も、車道の右側を逆走してくる自転車には何度もヒヤリとした経験があります。



トラックの巻き込み事故。歩道でも車道ぎりぎりに立っていると、巻き込まれる危険性が。



傘さし運転及び二人乗りによる事故。雨の日は、かっぱを着用するべし。二人乗りなど、もってのほかです！

## 3年生 自らの進路を拓くために

「三中日記」より 三中ホームページにて、鋭意更新中！



11月20日、朝7時過ぎ。期末考査2日目の3年生の教室には、朝早く登校して勉強している生徒の姿がありました。試験当日なので遅刻しないように、用心と早起きして勉強を能率的に行うためでしょうか。気合いが入っています。



12月3日、3年生は受験用の個人写真の撮影を行いました。撮影前に髪型を整えたり、ネクタイやリボンの位置を確認したり、緊張の面持ちで撮影に臨んでいました。



12月4日の午後。三者面談期間を利用して、3年生は受験の個人面接対策練習をしています。

写真は、副校長が面接官になり、模擬面接をおこなっている様子。志望理由や高校生活の抱負などの質問に頑張って答えています。